

①高齢者一般 ③これから高齢期を迎える方		②要支援・要介護認定者		④特養入所待機者		⑥施設入所者意向調査 ※新規		⑤介護サービス事業所調査				
大項目	内容			大項目	内容			大項目	内容			
基本属性	・記入者、性別・年齢、居住地域、世帯構成(Q1-3) ・子の有無・就業状況等 ・単身者：日常生活の困りごと、共同生活の意向			・子の同居有無、状況等		基本属性	・記入者、性別・年齢、居住地域(Q1-2)、 <b>子との同居有無、状況等</b> ・世帯構成(Q3)			基本属性	・提供サービス(Q1)、併設サービス ・運営主体(Q2) ・事業所の従業員数(常勤・非常勤)	
生活状況	・日中の過ごし方、家族・親族との距離、経済状況、自立度(Q4-8)、 <b>物忘れ、金銭・財産管理</b>					生活状況/住まい	・生活場所(施設種類、自宅)、家族・親族との距離、経済状況(Q4-9)			【居宅のみ】利用者本位の介護サービス	・今後必要となるサービス(Q3-8) ・高齢者相談センターとの連携状況(Q12) ・自立支援に向けたケアマネジメントに向けた取組(Q9-11) ・ <b>インフォーマルサービスの利用状況</b>	
住まい	・住まい形態(Q11-12)・住宅改修の希望(Q13) ・ <b>高齢者向け住宅・施設の認知度</b> ・介護が必要になった場合に希望する暮らし方(Q14) ・ <b>施設入所を希望する場合に持家を貸し出すことの意向</b> ・ <b>新しい住まい方(グループリビング等)の意向</b> ・ <b>地方移住(日本版CCRC)の意向</b>			-		本人の心身の状況	・要支援・要介護度、自立度(Q10) ・医療措置の状況(Q27)			サービスの質の向上/苦情対応	・ <b>要介護度別利用者数</b> ・ <b>利用者の1年間の介護度の変化&lt;一部事業者&gt;</b> ・サービス提供困難時の対応(Q14-17) ・質の向上のための取組内容(Q19) ・事故防止の取組内容(Q20) ・第三者評価の受審状況(Q18)	
医療	・ <b>かかりつけ医・かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の有無</b> ・1日の食事の回数(Q10)、・医療機関の受診状況(Q17) ・長期療養時の在宅生活の希望、在宅療養の実現可能性とその理由(Q33)					特養への入所申込状況	・申込理由(Q19)、 <b>申込の意思決定者</b> ・ <b>申込時の施設見学の有無</b> ・ <b>申込先施設の情報の入手方法</b> ・最初の申込時からの期間(Q16) ・申込タイプ(Q17-18) ・特養以外の申込施設・理由(Q15) ・特養に期待すること(Q20) ・区外特養への申込状況(Q21) ・現在の入所意思(Q22) ・ <b>入所案内を断った経験の有無</b> ・在宅生活への希望・実現性(Q23)			事業所の運営	・ <b>定員に対する利用者数・利用率</b> ・要医療、認知症、障害等を有する利用者への対応状況(Q23) ・在宅生活の継続に必要な条件(Q24) ・ターミナルケア等の対応状況(Q25-26) ・事業運営上の課題(Q30)	
健康・介護予防	・ <b>運動やスポーツの実施状況</b> ・ <b>健康に関する語句や施策の認知度</b> ・介護予防の取組状況(Q18) ・介護予防サービスの利用意向(Q19) ・高齢者福祉サービスの利用意向(20) ・ <b>介護予防の取組支援策、条件、効果、参加する場合の希望期間</b> ・ <b>介護予防に参加しない理由</b> ・ <b>男性が参加したい介護予防事業</b> ・ <b>徒歩圏内で日中、滞在できる場所の有無</b> ・ <b>総合事業の認知度、利用した場合の満足度</b> ・ <b>介護予防や地域活動をするうえで今後必要なもの</b>			-		介護	・介護保険サービスの利用状況(Q11-12) ・地域密着型サービスの認知度(Q13-14) ・介護サービスと保険料についての考え(Q24) ・介護保険料の負担感(Q25) ・介護サービス利用料の負担感(Q26)			医療と介護の連携	・連携の有無、内容(Q27) ・連携する上での課題(28) ・ <b>連携を取りにくい機関、その理由</b>	
介護	・自立支援に向けた介護サービスの量と保険料についての考え(Q31) ・介護保険料の負担感(Q32)			・介護度、認定申請理由(Q21-22) ・ <b>認定申請した主な原因</b> ・介護サービス利用状況(Q23) ・サービス利用による変化(Q23-1) ・ <b>要介護認定の改善に対する考え</b> ・ <b>改善後に利用を希望するサービス</b> ・サービス未利用の理由(Q23-2) ・在宅で暮らし続ける条件(Q24-1) ・地域密着の認知度(Q25-26) ・介護サービス利用料の負担感(Q30)		入所施設の状況【施設入所者のみ】	・ <b>現在の入所施設で利用しているサービス</b> ・ <b>満足しているサービス内容・理由</b> ・ <b>施設に期待すること</b> ・ <b>入所施設の満足度</b> ・ <b>現在の入所施設で不満な点</b> ・ <b>現在の入所施設にあると良いサービス</b> ・ <b>現在の入所施設から特養へ移りたい主な理由</b> ・利用している介護保険外サービス ・満足しているサービス内容・理由 ・施設に期待すること ・入所施設の満足度 ・現在の入所施設で不満な点 ・現在の入所施設にあると良いサービス			新総合事業	・ <b>移行による効果</b> ・ <b>困っている点</b> ・ <b>今後必要となる多様なサービス</b>	
社会参加	・外出頻度(外出しない理由)(Q9)・高齢者に該当する年齢(Q34) ・就労状況・今後の意向(Q21) ・地域活動の取組状況・取り組みたい分野・必要なきっかけ(Q22-23) ・社会参加・地域活動に必要な具体的支援策(Q25) ・区高齢者施設の利用状況(Q24) ・ <b>ICT(タブレット等)の利用状況</b>			-		区の施策・情報	・健康や保健福祉に関する知識・情報の入手方法(Q29)			地域との関係	・地域団体との関わりの有無、関わり方(Q21) ・事業者連絡協議会への期待(Q22) ・ <b>ボランティアの受入状況(元気高齢者等の活躍)</b>	
地域とのつながり	・近所付き合いの程度と必要性(Q26-27) ・必要な手助けと自身ができる手助け(Q28-29) ・ <b>大震災や病気のときの連絡先</b> ・ <b>正月誰と過ごしたか</b>			-		自由意見	・区への意見・要望(Q30)			人材の確保・育成	・職員の過不足状況、不足している職種(人数)(Q31-33) ・ <b>過去3年間の採用数と離職数</b> ・工夫点、研修・資格取得支援、キャリアパスの作成状況(Q34,36,37,38) ・困っている点(Q35) ・ <b>介護ロボットの活用状況・意向</b> ・ <b>区の施策や介護人材育成・研修センターの研修の効果</b> ・ <b>区に取り組みでほしいこと</b>	
認知症・虐待	・虐待についての相談先、必要な虐待防止施策(Q36-37) ・認知症についての相談先、必要な認知症施策(Q38-39)					介護家族	・ <b>主な介護者の基本属性(Q41)、老々介護者の健康状態</b> ・介護状況(期間、日中/夜間)(Q42) ・ <b>家族の就労状況・継続希望</b> ・利用しているサービスの満足度(Q43) ・介護の困りごと・負担(Q44) ・介護に関する相談先(Q45) ・ <b>育児負担の有無</b> ・ <b>介護者自身の希望する将来の姿</b>			介護保険制度の改正	・平成27年介護保険制度改正による影響(Q39)	
区の施策・情報	・ <b>何かあったときの相談先</b> ・将来に対する不安(Q16) ・高齢者相談センターの認知度(Q35) ・健康や保健福祉に関する知識・情報の入手経路(Q40) ・力を入れてほしい高齢者福祉施策(Q41)					自由意見	・区への意見・要望(Q30)			自由意見	・利用者から寄せられた意見(Q41) ・介護保険制度に対する意見・要望(Q42)	
自由意見	・区への意見・要望(Q42)					家族【⑥施設入所者の家族に聞くかは要検討】	・介護状況(期間、日中/夜間)(Q32) ・利用しているサービスの満足度(Q33) ・介護の困りごと・負担(Q34) ・介護に関する相談先(Q35) ・申し込んだ理由(Q36) ・特養に期待すること(Q37)					